

地域包括ケア（歯科口腔保健・医療）の推進に向けた瀬戸保健所の取り組みについて

- 国の地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みの推進を受け、平成26年度から地域の在宅歯科口腔保健を推進するための研修会や会議等を開催している。
- 研修会は、歯科及び地域保健福祉関係者等を対象に、保健・医療・福祉・介護等関係分野における多職種間相互の理解や連携の促進を図っている【表1】。
- また会議は、地域包括ケア（歯科口腔保健・医療）の先進地域での活動や市町における現状などを共有し、関係機関との連携を深めるとともに、地域における歯科口腔保健対策の推進を図っている。【表2】
- 平成28年度は、地域の歯科口腔保健課題に対応して実施する新規事業として、「地域包括ケアに向けた在宅口腔ケア推進のための基盤づくり」をテーマに、地区歯科医師会や他関係機関との検討会議、実態調査及び研修会を実施している【表3】。

【表1】研修会

開催年度	内 容	参加者数	参加者
平成26年度	「摂食嚥下障害を見てみよう！～いつまでも口から食べるために～」 講師 藤田保健衛生大学医学部七栗サナトリウム歯科 藤井 航 氏（歯科医師）	36名	歯科医師・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・ 介護職員・訪問看護師・市町職員 等
平成27年度	「緩和ケアの今」 講師 公立陶生病院 緩和ケア内科 主任部長兼 がん診療部次長兼緩和ケアセンター長兼地域医療部次長 澤田 憲朗 氏（医師）	45名	歯科医師
平成28年度	「見る目を養う 食べる機能の評価と対応法～多職種が連携した支援～」 講師 日本歯科大学教授 口腔リハビリテーション多摩クリニック院長 菊谷 武 氏（歯科医師）	48名	歯科医師・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・ 介護職員・訪問看護師・管理栄養士・市町職員 等

【表2】会議

開催年度	会議名	議 題	出席者	出席者数
平成26年度	8020運動推進連絡協議会 （第2回）	1 歯科医師会における在宅歯科医療について 2 市町における地域包括ケア（歯科）について	歯科医師会 市町職員（保健関係・高齢者関係課）	17名
平成27年度	8020運動推進連絡協議会 （第2回）	1 成人期・高齢期の歯科保健について 2 地域包括ケア（歯科）の推進について	歯科医師会 市町職員（保健関係・高齢者関係課）	19名
平成28年度	歯と口の健康づくり推進会議	1 平成28年度歯科保健事業について 2 愛知県歯科口腔保健基本計画と管内市町の状況について 3 地域歯科保健課題対応事業について 「地域包括ケアに向けた在宅口腔ケア推進のための基盤づくり」	歯科医師会 市町職員（保健関係課）	16名

【表3】平成28年度 地域歯科保健課題対応事業「地域包括ケアに向けた在宅口腔ケア推進のための基盤づくり」

開催年月日	実施内容	テーマ（議題・演題等）	出席者	出席者数
H28年 6月20日 H28年10月17日	検討会議	1 管内の状況と課題について 2 アンケート調査について 助言者 愛知県立大学看護学部長 百瀬由美子 氏	歯科医師会・歯科衛生士会・介護支援専門員	11名
H28年7月～9月	実態調査	1 対象 介護支援専門員 回答数 118人（回収率 69.0%） 2 対象 歯科衛生士 回答数 178人		
H29年 2月23日 （予定）	研修会 ※尾張東部圏域（瀬戸・尾張旭市・愛豊） 歯科医師会と共催	1 報告「在宅口腔ケア推進に関する調査結果」 2 講演「在宅訪問歯科診療の実際 ～上手に連携するには～」 講師 愛知県歯科医師会尾張東部圏域代表 青木 靖 氏（歯科医師） 3 講演「知っていますか？専門的口腔ケア～みんなで支えるお口の管理～」 講師 多治見口腔ケアグループはねっと代表 栗木 みゆき 氏（歯科衛生士）	歯科医師・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・ 介護職員・訪問看護師・市町職員 等	